

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	公立学校情報機器整備費補助金				
2. 担当部署	教育部	担当課等	活き生き学校支援室		
3. 事業の概要	<p>家庭への貸与のための通信機器としてモバイルルーター727台の整備、市立小中学校（32校）の遠隔学習機能強化のため、ウェブカメラ、マイク等の整備及び、障害のある児童生徒のための特殊マウスや音声文字化機器の整備を行う。</p>				
4. 事業の目的	<p>Wi-Fi環境等が整っていない児童生徒に貸与可能なルーター等の整備や学校からの遠隔学習機能の強化のための機器や障がいのある児童生徒が端末を効果的に活用できるよう入出力支援機器を整備を行う。</p>				
5. 事業対象	小中学校の児童生徒、保護者及び教員				
6. 年度末状態	年度内完了				
7. 事業費	7,696千円	執行額	7,696千円	執行率	100.00%
8. 事業評価	効果があった				
9. 事業評価理由	<p>学校のネットワーク環境整備や1人1台端末の整備を進めるにあたり、児童生徒の個々の状況に合わせたICT活用のための体制を整えることが出来た。</p>				
10. 事業課題	<p>一定の機器整備をしているが、教育のICT化が進むにあたり、機器の不足が懸念される。</p>				
11. 課題の要因	<p>遠隔授業の本格的運用が進むことや児童生徒数やその事情が常に変化するため。</p>				
12. 令和3年度の方向	事業完了				